

学校だより

伊豆市立熊坂小学校
第8号
平成30年10月11日発行

平成30年度学校教育目標『気づき 考え やりぬく子』

重点目標 ・すすんでやります 心をこめて
合い言葉 ・明るいあいさつ きれいな学校

～全国学力・学習状況調査の結果～

本学校だよりは、平成30年4月17日（火）に実施した「全国学力・学習状況調査」結果の特集です。調査の目的は、児童の学力や学習状況の現状を把握・分析し、成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、児童への指導の充実や学習状況の改善に役立てることです。

【調査の概要】

- (1) 教科に関する調査（国語、算数、理科）
① A問題「主として『知識』に関する問題」 ② B問題「主として『活用』に関する問題」
(2) 質問紙調査「学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等」

本校の平均正答率は、算数のB問題が静岡県の上回りましたが、国語A・B、算数A、理科は下回りました。

以下に、「児童が得意としている、あるいは苦手としている設問」「児童の学習への取組や生活の様子はどのような傾向にあるか」などを記載します。（記載した設問や質問は、複数の中から抜粋）設問の記載に当たっては、国立教育政策研究所HPよりダウンロードした「平成30年度全国学力・学習状況調査」の調査問題を転載・複製しています。

【国語】本校正答率が全国平均正答率に至った設問と至らなかった設問（国語A）

国語A 8 文の中で漢字を使う

矢野さんは、見学したことをノートにまとめています。次の【ノートの一部】をよく読んで、あとの（問い）に答えましょう。

【ノートの一部】

おかし店の見学に行って分かったこと

- 調理場には、生地を練る機械など、ア せい造に必要な いせつ備がある。
- 衛生を保つために、調理器具などを一日に何度も うしょう毒する。
- お客さんにおいしいおかしを食べてもらうために、品質をしっかりと えかん理している。
- 地元の野菜や果物などを使った新しいおかしをオ せ極的に開発している。

（問い）

【ノートの一部】のアからオの下線部は、どのような漢字を使って書きますか。下線部と同じ意味の漢字を——部を使って書く文として最も適切なものを、次の1から3までのの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。

- | | | | |
|---|--|---|----------------------------|
| ア | 1 <u>せい</u> 限時間に気をつける。 | エ | 1 <u>かん</u> 成した作品を先生に見せる。 |
| | 2 新 <u>せい</u> 品の価値を調べる。 | | 2 近くの警察 <u>かん</u> に道をたずねる。 |
| | 3 道具箱の中を <u>せい</u> 理する。 | | 3 ビーカーと試験 <u>かん</u> を水で洗う。 |
| イ | 1 新しい規則をもう <u>け</u> る。 | オ | 1 三角形の面 <u>せ</u> きを求める |
| | 2 劇の <u>やく</u> の希望を聞く。 | | 2 大会でよい成 <u>せ</u> きを残す。 |
| | 3 遠くへボールを <u>な</u> げる。 | | 3 <u>せ</u> き任の重い仕事をする。 |
| ウ | 1 細かい説明を <u>は</u> ぶく。 | | |
| | 2 ノートの文字を <u>け</u> す。 ※全国平均正答率に至った設問〔ウ・エ〕 | | |
| | 3 運動会で赤組が <u>か</u> つ。 ※全国平均正答率に至らなかった設問〔ア・イ・オ〕 | | |

△第3～5学年で履修した漢字を書かれている内容や文の意味を理解し、文に合った正しい漢字を使う問いです。どれも基本的な漢字ですが、しっかりと意味を理解して使うまで至っていませんでした。

対策) 日頃から正しく漢字を読み、正しく書くことだけでなく、文や文章の中で使おうとする習慣を身につける必要があります。国語の授業のみならず、日記や振り返り等で正しい漢字の『使い方』が定着するよう支援します。

【算数】本校正答率が全国平均正答率に至らなかった設問(算数A)

算数A 7 直径、円周、円周率の関係

次の問題に答えましょう。

(1) 円周率を求める式を、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 円周の長さ × 半径の長さ
- 2 円周の長さ × 直径の長さ
- 3 円周の長さ ÷ 直径の長さ
- 4 直径の長さ ÷ 円周の長さ

(2) 下の文の□□□□□□□□にあてはまるものを考えます。

円があります。この円の直径の長さを2倍にします。
このとき、直径の長さを2倍にした円の円周の長さは、もとの円の円周の長さの□□□□□□□□倍になります。

上の文の□□□□□□□□にあてはまるものを、下のアからエまでの中から1つ選んでその記号を書きましょう。

ア 2 イ 3.14 ウ 4 エ 6.28

△円周率を求める式と円周を求める式を混同していると考えられます。

対策) 円周率について学習する際には、作業的・体験的な活動を、円周率が円周の直径に対する割合であることを理解することが大切です。身の回りにある円の形をしたものについて、円周の長さや直径の長さを測定し、円周の直径に対する割合を調べ約3.14倍という数値を実感する学習を行っていきます。

【児童質問紙】(学校や家での勉強や生活の様子について尋ねるものです)

◎本校で「当てはまる」の回答者率が全国回答者率を上回った質問

- Q: 自分には、よいところがあると思いますか。
- Q: 将来の夢や目標を持っていますか。
- Q: 家で、学校の宿題をしていますか。
- Q: 今住んでいる地域の行事に参加していますか。
- Q: 家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか。

▲本校で「当てはまる」の回答者率が全国回答者率を下回った質問もしくは課題となること

- Q: 地域の大人(学校や塾・習い事の先生を除く)に勉強やスポーツを教えてもらった、一緒に遊んだりすることがあります。

質問紙からは、将来のことや学習に対する意識の高さなどがうかがえます。今後は、子どもたちの自己肯定感を高め、魅力ある授業づくりに取り組み、学校と家庭や地域が連携して、児童の育成を図っていきたいと思います。

また、伊豆市教育委員会から出された『平成30年度全国学力・学習状況調査の結果』のリーフレットには伊豆市の小学6年生195人と中学3年生211人の調査結果から学習と生活習慣と学力の関係を分析しまとめてあります。

是非、これを機に学習への取り組みや生活習慣についてご家庭でも話し合ってみてください。